

一輪車演技

平成3年より母子幼稚園・母子小学校は一輪車演技に取り組んできました。今年度は、三田まつりのステージ発表がなくなってしまいましたが、これまでと同じく子どもたちが演技発表をし、お世話になった保護者や地域の方々、先生方に見ていただく機会をつくることにしました。その演技発表会は7月25日(木)に母子小学校体育館で行いました。

一輪車演技の演目「リメンバー・ミー」

子どもたちが話し合い、今年の演目は、「リメンバー・ミー」に決まりました。曲目が決まると、さっそく小池真央先生にお願いし、演技構成を考えていただきました。

4～7月には、技や表現を一輪車授業の時間だけでなく、業間休みや放課後練習の時間にも繰り返し練習しました。子どもたちは、個人の技だけではなく、全員で支え合い演技を作っていく難しさを感じながら練習を重ねました。中でも、今年度6年生は1人でしたが、演技の中心になって声をかけ、リーダーシップを発揮してくれました。

一輪車教室では、7回演技構成でもお世話になっている小池真央先生をお招きし、技術・演技指導をしていただきました。子どもたちと一緒に演技をしていただいたり、適切なアドバイスをいただいたりしたおかげで、子どもたちもどんどん力を伸ばしていきました。

始めは、全校生で円を作ることも難しく、授業の1時間をかけても円になれませんでした。しかし、みんなで声をかけあって繰り返し練習をしてきたおかげで、本番が近づくにつれ円になり、チェーンでくぐりぬけることも成功させることができました。また、個々の技を伸ばしていくために個人練習にも意欲的に取り組み、一人ひとりが発表会に向けて一生懸命に取り組んでいる姿が素晴らしかったです。

発表会当日は本当にたくさんの方に来ていただき、その中で子どもたちは練習の成果を十分に発揮でき、最高の笑顔で演技を終えました。

講師の小池先生や保護者の方々、たくさんの方の支えがあり、今年度も一輪車演技を終えることができました。本当にありがとうございました。

